

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 大気環境課
 担当名: 企画・監視担当
 内線: 3057

(単位: 千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
N9	大気汚染常時監視事業費				一般会計	総務費	環境費	公害対策費	青空再生推進費	
事業期間	昭和42年度～	根拠法令	大気汚染防止法 埼玉県環境基本条例 保全条例	埼玉県生活環境	針路	10	豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	3, 11, 12	
					分野施策	1007	公害のない安全な地域環境の確保	SDGsターゲット	3-9, 11-6, 12-4	
1 事業の概要	大気汚染防止法第22条に基づく大気汚染常時監視を実施するため、自動測定機、局舎、常時監視システムを適切に運用する。 また、光化学スモッグ注意報等の発信を行う。 ア 自動測定機等の整備 △12,962千円 イ 大気汚染状況の測定 △4,806千円 ウ 大気汚染緊急時対策 △130千円 エ 常時監視システムの運用 △266千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 自動測定機等の整備 (通年) 120,380千円→107,418千円 自動測定機等の修繕及び更新、廃自動測定機等の処分 イ 大気汚染状況の測定 (通年) 147,320千円→142,514千円 自動測定機等の保守、PM2.5の成分分析 ウ 大気汚染緊急時対策 (4月～9月) 4,466千円→ 4,336千円 注意報等の発令、光化学スモッグ発生予測等 エ 常時監視システムの運用 (通年) 常時監視システムの運用 183,015千円→182,749千円 (2) 事業計画 ア 県が設置した46局において、耐用年数が超過した自動測定機等の更新を順次実施する。 イ 自動測定機の保守や緊急時対策については、引き続き実施する。 (3) 事業効果 ア 環境基準の達成状況の評価、環境基本計画等の各種施策の進捗状況の把握、新たな施策の策定に活用することができる。 イ 光化学スモッグ注意報等やPM2.5注意喚起情報を情報発信することで、県民に対して健康被害を未然に防止する行動を促す。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 政令市等の測定結果は県が取りまとめ、国への報告や県民への情報提供を行っている。 (5) 補正予算の概要 ア 委託料、工事請負費及び備品購入費の契約差金による減額 △10,961千円 イ 経費節減による減額 △ 7,203千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 環境の監視調査・測定・分析、公害の規制等										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△18,164	120,000						△138,164	437,017	
現計額	455,181	35,000						420,181		

事業内訳書

事業名	大気汚染常時監視事業費		
単位事業名	自動測定機等の整備	予算額	△ 12,962千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	△2,000	—	試験研究機関等設備整備事業債
一般財源	△10,962	—	
合計	△12,962	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△1,929	—	経費節減による消耗品費等の減
役務費	△338	—	経費節減による手数料の減
工事請負費	△1,991	—	契約差金の発生による減
備品購入費	△8,704	—	契約差金の発生による減
合計	△12,962	—	

単位事業名	大気汚染状況の測定	予算額	△ 4,806千円
-------	-----------	-----	-----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△4,806	—	
合計	△4,806	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△9	—	経費節減による減
需用費	△4,120	—	経費節減による消耗品費等の減
役務費	△677	—	経費節減による通信運搬費の減
合計	△4,806	—	

単位事業名	大気汚染緊急時対策	予算額	△ 130千円
-------	-----------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△130	—	
合計	△130	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△130	—	経費節減による通信運搬費の減
合計	△130	—	

単位事業名	常時監視システムの運用	予算額	△ 266千円
-------	-------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	122,000	—	公害対策監視システム整備事業債
一般財源	△122,266	—	
合計	△266	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△92	—	契約差金の発生による減
使用料及び賃借料	△174	—	契約差金の発生による減
合計	△266	—	